

# 兵庫東支部 PC 同好会ご出席付録



## No.253 : はなしのトリビア

No.253 : 2022/11/17 A コース

★ トリビア (英 trivia、「つまらない何の役にも立たない雑知識」の意)

★ PC 同好会の都度折々につまらないネタをご提供 (ネタのない時はパスします) ご提供: 北村

### ヒトラー暗殺計画



◎ ナチス独裁者ヒトラーは幾度かの暗殺に遭遇、その「ヒトラー暗殺計画」の歴史をみます。

★バックナンバー (発行記録) (バックナンバー再発行ご希望の方は北村にお申し出ください)

2012年度: No.1: (でんでら唄) No.2: (フルベッキ写真) No.3: (平安京結界図) No.4: (外国地名漢字表記)

No.5: (苗字ルーツ) No.6: (和製漢語) No.7: (五畿七道) No.8: (皇室旗軍旗軍艦旗) No.9: (難解姓氏) No.10: (日本の仏教宗派)

No.11: (陸軍部隊) No.12: (海峡の国際法) No.13: (海軍艦隊) No.14: (鉄道唱歌東海道) No.15: (たこ焼き) No.16: (阪急電車)

2013年度: No.17: (アホ・バカ) No.18: (エスカレーター) No.19: (江戸八百八町) No.20: (浪速八百八橋) No.21: (陸軍墓地)

No.22: (大阪の電車) No.23: (お好み焼き) No.24: (鉄道の広軌と狭軌) No.25: (中華料理) No.26: (旧暦と新暦) No.27: (落語家)

No.28: (プロ野球球団) No.29: (偶像の色々) No.30: (交通通行の左右) No.31: (50~60周波数) No.32: (日本の神様) No.33: (元号)

No.34: (ホルモン・ドテ) No.35: (天皇・皇帝・王) No.36: (歌舞伎の系譜) No.37: (日本のビール) No.38: (映画の歴史)

No.39: (県名の由来) No.40: (日本酒)

2014年度: No.41: (陶器と磁器) No.42: (三百諸藩) No.43: (焼酎) No.44: (国鉄の本線名) No.45: (ユニオンジャック)

No.46: (ワイン) No.47: (日本刀) No.48: (世界三大宗教) No.49: (路面電車) No.50: (日本の洋食) No.51: (謀報) No.52: (関東と関西)

No.53: (米海兵隊) No.54: (支那の語源) No.55: (薩摩と長州) No.56: (共産主義) No.57: (ノルマンディ) No.58: (龍馬暗殺)

No.59: (憲法制定) No.60: (朝鮮島半島分断) No.61: (源氏と平家) No.62: (スパイ・ゾルゲ) No.63: (世界の酒) No.64: (東大と京大)

2015年度: No.65: (花押) No.66: (西郷隆盛の顔) No.67: (歴史上の国旗) No.68: (おでん) No.69: (幕末の開港) No.70: (寿司)

No.71: (ゼロ戦と新幹線) No.72: (醤油) No.73: (東京お台場) No.74: (天ぷら) No.75: (元寇) No.76: (参謀本部と軍令部)

No.77: (蒸気機関車) No.78: (日本の城) No.79: (満洲) No.80: (町奉行) No.81: (本能寺の変) No.82: (旧国名の由来)

No.83: (軍用機国籍標示) No.84: (日本の貨幣の歴史) No.85: (朝鮮半島) No.86: (シベリア出兵) No.87: (大坂の陣 400年)

No.88: (お雑煮)

2016年度: No.89: (オレンジ計画) No.90: (すき焼き) No.91: (スエズ・パナマ) No.92: (焼き鳥) No.93: (台湾) No.94: (うなぎ)

No.95: (太平洋戦争の呼称) No.96: (お茶) No.97: (アングロサクソン) No.98: (コーヒー) No.99: (祇園山笠) No.100: (二十四節気)

No.101: (海軍乙事件) No.102: (昆布と鰹) No.103: (神戸事件と堺事件) No.104: (居酒屋) No.105: (北海道分割計画) No.106: (井)

No.107: (陸士と海兵) No.108: (日本の伝統色) No.109: (地下鉄) No.110: (早稲田と慶応) No.111: (幻の大坂遷都)

No.112: (琉球・沖縄)

2017年度: No.113: (プロ野球のサイン) No.114: (ふぐ料理) No.115: (暗号) No.116: (肉じゃが) No.117: (右前と左前)

No.118: (神戸と横浜) No.119: (航空母艦) No.120: (新梅田食道街) No.121: (憲兵) No.122: (欧州アジア系の国) No.123: (忍者)

No.124: (千鳥と樺太) No.125: (靖国神社) No.126: (地理上のインドの地名) No.127: (潜水艦) No.128: (うどんとそば)

No.129: (盧溝橋事件) No.130: (朝鮮と焼肉) No.131: (日清戦争) No.132: (鍋料理) No.133: (日本列島の地政学)

No.134: (干支と十干十二支) No.135: (日露戦争) No.136: (戒厳令)

2018年度: No.137: (漢字) No.138: (ラーメン) No.139: (戦国大名) No.140: (二・二六事件) No.141: (摂政と関白) No.142: (満洲事变)

No.143: (洛中洛外) No.144: (ロシア革命) No.145: (守護と地頭) No.146: (鳥羽伏見の戦い) No.147: (戊辰戦争)

No.148: (日本の財閥) No.149: (室町の文化) No.150: (マンホール蓋) No.151: (西南戦争) No.152: (ナンバープレート)

No.153: (日本と日の丸) No.154: (餃子と焼売) No.155: (曜日の由来) No.156: (文字の縦書き横書き) No.157: (和菓子)

No.158: (〇〇の守) No.159: (尼崎電話局番06) No.160: (食品サンプル)

2019年度: No.161: (大使館と領事館) No.162: (九州) No.163: (尊王と佐幕) No.164: (銃と砲) No.165: (戦国の旗指物)

No.166: (左翼と右翼) No.167: (日本の伝統文様) No.168: (カレー) No.169: (日本の甲冑) No.170: (阪急電車II) No.171: (中国共産党)

No.172: (家紋) No.173: (関東軍) No.174: (牛肉と豚肉) No.175: (水引) No.176: (シベリア抑留) No.177: (新撰組)

No.178: (キタとミナミ) No.179: (船名と艦名) No.180: (倭寇) No.181: (軍艦沈没消失事件) No.182: (六道珍皇寺)

No.183 (東京駅の成立) No.184 (チャップリン暗殺計画)

2020年度: No.185: (新幹線ドクターイエロー) No.186: (大化の改新) No.187: (上戸と下戸) No.188: (三重県は何地方)

No.189: (梅田歩道橋と浅草雷門) No.190: (壬申の乱) No.191: (大阪環状線) No.192: (灘と伏見) No.193: (ブルートレイン)

No.194: (水軍) No.195: (天王寺七坂) No.196: (東京裁判) No.197: (日本の頑固) No.198: (金と銀) No.199: (ハル・ノート)

No.200: (天王山と関ヶ原) No.201: (日本四分割統治計画) No.202: (スパイス) No.203: (ものの始まり何でも堺)

No.204: (城の石垣) No.205: (徳利と盃) No.206: (チーズ) No.207: (ゼロの発見) No.208: (ネクタイ)

2021年度: No.209: (年度の始まり) No.210: (東京大阪京都嫌い) No.211: (琵琶湖疏水) No.212: (大阪とソース) No.213: (大日本どけ

チ教) No.214: (切子ガラス) No.215: (ノモンハン事件) No.216: (仏教の語源) No.217: (南京攻略戦) No.218: (SP) No.219: (真珠湾攻撃)

No.220: (物の数え方) No.221: (ミッドウェイ海戦) No.222: (平将門と神田明神) No.223: (ガダルカナル攻防戦) No.224: (孝明天皇毒殺

説?) No.225: (インパール作戦) No.226: (芸者と芸妓と舞妓) No.227: (沖繩地上戦) No.228: (幕末の金銀流失) No.229: (本土空爆と原

爆投下) No.230: (明治ゲルマン紙幣) No.231: (北海道の開拓) No.232: (アメリカ合衆国の成り立ち)

2022年度: No.233: (日本の人口の時代推移) No.234: (北大路魯山人) No.235: (一休さん) No.236: (古地図と武鑑) No.237: (適塾)

No.238: (兵庫と神戸) No.239: (江戸府内と関八州) No.240: (日英同盟) No.241: (髭(ひげ) No.242: (戒名と法名) No.243: (厄(やく)

No.244: (警察と検察) No.245: (幻の京阪梅田線) No.246: (パークスとロッシュ) No.247: (日本の俘虜収容所) No.248: (七福神と干支守

護神) No.249: (新幹線とハイライト) No.250: (鳥居) No.251: (M資金) No.252: (鎌倉幕府と平家政権) (裏面あり)

**アドルフ・ヒットラー** : (Adolf Hitler : 1889年4月20日～1945年4月30日、オーストリア・ハンガリー帝国オーバーエスターライヒ州生まれ、オーストリア国籍、後ドイツ国籍取得、第一次大戦兵長で出征、1923(大正12)年11月8日、ミュンヘン一揆で逮捕投獄、釈放後ナチス党が躍進、国会議員、首相、総統(大統領と首相を併せた新職位)、敗戦必至で自殺、享年56歳)。

**ナチス** : (独 : Nationalsozialistische Deutsche Arbeiterpartei : 国家社会主義ドイツ労働者党)。

**暗殺計画・未遂事件** : (幾度かの暗殺に遭遇するも、未遂、軽傷でくぐり抜ける)。

**ミュンヘン未遂事件** : 1938(昭和13)年11月9日、スイス人神学生モリス・バヴォーが、ミュンヘン市内のヒットラーのパレードで襲撃計画するも、見物の大群衆に阻まれ狙えず失敗、逃走の列車車内で逮捕、1941(昭和16)年5月、ベルリンの刑務所でギロチン処刑。

**ビアホール未遂事件** : 1939(昭和14)年11月8日、ミュンヘンのビアホール「ビュルガーブローイ」で演説予定のヒットラー暗殺を狙い、家具職人ゲオルグ・エルザーがホールの柱に時限装置爆弾を仕掛け、ヒットラーが演説をするも、予定時間を早め終了退出、8分後、爆発(死者8名・負傷63名)、同夜エルザーはスイス国境で逮捕、1945(昭和20)年4月9日、ダッハウ強制収容所で処刑。

**陸軍クーデター未遂事件** : 1938(昭和13)年5月以降、ヒットラーの戦争計画に反対する、前陸軍参謀総長L・ベック上級大将、陸軍参謀総長F・ハルダー上級大将、国防軍情報部長W・カナリス海軍大将、首都防衛司令官E・ヴィッツレーベン大将、装甲部隊司令官E・ヘプナー中将、警視総監W・H・ヘルドルフ、刑事警察本部長A・ネーベ、国立銀行総裁H・シャハト、外務省官房長E・コルト、元ライプツヒ市長K・ゲルデラー、等々が、総統官邸に乗り込み退陣要求、拒めば逮捕追放を計画するも、ヒットラーはミュンヘン会議での英仏譲歩でステューテン地方割譲を獲得、開戦回避となり、計画未遂、後に「黒いオーケストラ事件」と称される。

**ワルキューレ作戦計画** : ドイツ軍は占領地から数百万人の捕虜、労働者を連行したが、その反乱対策を、国内予備軍司令官F・フロム上級大将、同軍参謀長F・オルブリヒト大将が「ワルキューレ作戦」として策定、反乱発生の際は国防軍、武装親衛隊はじめ全部隊を国内予備軍指揮下に置き、戒厳令を布告し全てを掌握す計画で、後の「閃光作戦」に利用する予定。

**閃光作戦未遂事件** : 1943(昭和18)年2月、東部戦線でソ連軍に劣勢となってゆく中、ヒットラーがスモレンスク(ソ連南西部)の中央集団軍訪問の際、国防軍情報部長W・カナリス海軍大将は、ザポリージェ(南ウクライナ)の南方集団軍司令部(司令官G・クルーゲ元帥・参謀長H・トレスコワ少将(共に「黒いオーケストラ事件」の賛同者)にも訪問するよう工作、3月13日、ヒットラーが訪問後、搭乗機で帰還の際、参謀長トレスコワが酒瓶にみせかけた時限爆弾を総統副官H・ブランツ大佐に託し、「ワルキューレ作戦」を準備するも、搭乗機のロシア上空の酷寒気で時限装置が故障して作動せず、失敗す。

**3月21日未遂事件** : 1943(昭和18)年3月21日、「閃光作戦」に失敗したトレスコワは、ヒットラーのベルリン市街視察を狙い、案内役のゲルスドルフ大佐に時限信管付爆弾を託し道ずれ暗殺を謀るも、視察は短時間で終りヒットラーに接近する機会なく、失敗す。

**7月20日未遂事件** : 1944(昭和19)年7月20日、連合国軍が仏ノルマンジー上陸、東部戦線のソ連軍攻勢でドイツの退勢が高まるなか、「黒いオーケストラ」グループはヒットラー排除を急ぎ、予備軍軍務局長F・オルブリヒト大将、陸軍通信部隊司令官E・フェルギーベル大将、ベルリン防衛軍司令官P・ハーゼ中将、参謀本部編成部長H・シュティーフ少将、予備軍参謀長K・シュタウフェンベルク大佐などがグループに加わっており、東プロイセンの「総統大本営(狼の巣)」会議室でシュタウフェンベルク大佐が鞆にひそませた爆弾を爆発させるも、ヒットラーは奇跡的に軽傷のみで助かり、犯行のシュタウフェンベルク大佐は夜に逮捕処刑、メンバーはあるいは自殺、あるいは逮捕され処刑された。

**英フォックスレイ作戦未遂事件** : 英が、ヒットラーのベルヒテスガルテンの別荘での朝の散歩を狙い、兵士を落下傘降下させ狙撃する計画をたてるも、直前に「7月20日暗殺未遂事件」が起こり、ヒットラーの別荘訪問がなくなり、中止となる。

**ヒットラーの最後** : (1945(昭和20)年4月30日、総統官邸地下室で自殺、遺体ガソリン焼却、56歳)。